

第1号議案 2018年度事業報告

I 理事会・三役会・事務局

昨年度の総会では、福祉ニーズの変化等に伴い、社会福祉士の活躍する場が教育や司法等様々な分野に広がっていることを述べましたが、国の方針でもある『地域共生社会の実現』に向けた福祉の大きな流れの中で、社会福祉士は、ソーシャルワークの専門職としての役割がより大きく求められています。

2018年度は、複雑多様化する社会環境のなかで、社会福祉士が担うべき役割を探り、個々の会員がそれぞれの地域で様々な課題に向き合い、実践力の強化が図れるよう環境整備に努めてまいりました。

具体的には、支部活動の活性化を支援するため、ホームページのリニューアルを行い、多くの会員が会活動へアクセスしやすいように取り組みました。また、生涯研修制度を活用し、基礎研修、スーパービジョンの受講環境を整えました。

<会員数> 2019年 3月31日現在 672名 (前年比7名増)

1 総会 2018年 5月13日(土) 場所：社会福祉会館3階講堂
兵庫県明石市市長 泉 房穂 氏(弁護士、社会福祉士)
「やさしいまちづくり～セフティネットの確立と
子どもを核としたまちづくり～明石市の挑戦!～」

2 理事会 場所：社会福祉会館3階研修室
(旧役員) 2018年 4月14日(土) 15名
第1回 2018年 5月13日(日) 26名
第2回 2018年 7月 1日(土) 17名
第3回 2018年 8月25日(土) 18名
第4回 2018年10月14日(日) 20名
臨時 2018年10月31日(水) 18名
第5回 2018年12月22日(土) 11名
第6回 2019年 1月14日(月祝) 15名
第7回 2019年 2月10日(日) 18名
第8回 2019年 3月17日(日) 17名
【ブロック代表・理事合同会議】
2018年 7月 1日(日) 4名
2018年10月14日(日) 5名
2019年 3月17日(日) 15名

3 三役会(総務委員会) 場所：社会福祉会館4階事務局
第1回 2018年 6月28日(木) 3名
第2回 2018年 7月26日(木) 5名
第3回 2018年 8月23日(木) 5名
第4回 2018年 9月11日(木) 5名
第5回 2018年10月30日(火) 5名

第 6回	2018年11月21日(水)	5名
第 7回	2018年12月12日(水)	5名
第 8回	2019年 1月 7日(月)	5名
第 9回	2019年 2月 5日(火)	5名
第10回	2019年 3月11日(月)	4名

- 4 みえソーシャルワーカーデー記念事業(三士会、3団体合同開催)
2018年 7月16日(祝・月) 74名参加
- 5 社会福祉士全国統一模擬試験
2018年10月 7日(日) 27名参加
- 6 実習指導者講習会
2019年 2月16日(土)、17日(日) 23名修了
- 7 一泊研修会(場所:紀北町海山公民館)
2018年11月24日(土)~25日(日) 28名
- 8 東海4県連絡会議
2018年 5月26日(土)(場所:愛知県社会福祉士会)
2018年 8月18日(土)~19日(日)
(場所:紀北町ふれあい広場マンドロ)
2019年 3月10日(日)(場所:愛知県社会福祉士会)
- 9 事務局からのお知らせ 発信5回(5月、7月、10月、1月、4月)
- 10 日本社会福祉士会関係会議
2018年 6月16日(土) 総会
2018年 9月 1日(土)~2日(日) 会長会議
2018年10月13日(土) 新会員システム説明会
2019年 3月16日(土) 臨時総会

Ⅱ 事業

1 委託事業〈地域生活定着支援センター〉

地域生活定着支援センターの受託を開始して9年が経過しました。当初は、行政や社会福祉施設等に受け入れを依頼しても、再犯のリスクはないか、もともと地域に住んでいなかった人を受け入れる理由がない等々の意見がよく返ってききましたが、今日ではかなり受け入れ状況が改善されてきました。実際、これまで当センターが帰住を支援した人の中で再犯に至った人はごくわずかです。生活の安定と人との関わりの回復が犯罪の防止に役立つことが十分に認められます。しかしながら、処遇上、複雑な背景がある人が増えているような印象があるのも事実です。

(1) 支援実績

- ・ 刑務所等から帰住調整を依頼された事案 24件
うち当センターが帰住調整を完了させた事案 17件

他の都道府県に依頼した事案 7件

- ・フォローアップとして支援した事案 22件
(なかには、8～9年にわたって支援してきている人もいる)

- ・相談ケース 12件

※刑務所からの帰住調整依頼件数と相談件数の全体の内訳

高齢者ケース 11件

障害者ケース 25件

(2) 啓発事業 広報紙「つながり」を発行

2 認可事業〈特定相談支援事業所〉

現在の利用者：成人12名 児童25名 合計37名

成人の新規相談数 6件(窓口3件、紹介3件)

児童の新規相談件数 14件

その内の放課後等デイサービス 6件 児童発達支援 8件

※前年比、成人のモニタリングが大幅に減少し、児童が増加する傾向にあります。

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
成人	モニタリング	モニタリング	モニタリング	モニタリング	モニタリング	モニタリング	モニタリング	モニタリング	モニタリング	モニタリング	モニタリング	モニタリング	モニタリング	モニタリング
	回数	4	2	-	2	-	1	1	1	1	3	2	2	19
	計画	計画	計画	計画	計画	計画	計画	計画	計画	計画	計画	計画	計画	計画
	回数	-	1	2	-	2	3	2	2	-	-	-	3	15
児童	モニタリング	モニタリング	モニタリング	モニタリング	モニタリング	モニタリング	モニタリング	モニタリング	モニタリング	モニタリング	モニタリング	モニタリング	モニタリング	モニタリング
	回数	2	3	1	2	3	1	4	2	4	3	3	3	31
	計画	計画	計画	計画	計画	計画	計画	計画	計画	計画	計画	計画	計画	計画
	回数	2	2	3	3	1	-	3	2	3	3	1	5	28
縦計	8	8	6	7	6	5	10	7	8	9	6	13	93	

Ⅲ 各委員会事業報告

1 〈生涯研修センター運営委員会〉

- (1) 基礎研修Ⅰ、Ⅱ、Ⅲを実施(認証研修)
- (2) 基礎研修講師予定者を要請しました。
- (3) 分野別研修(認証研修)の実施を検討し、司法福祉の実施に向けて、司法と福祉の委員会と話し合いの場を設けました。今年度は、広島で行われたリーガルソーシャルワーク研修

に参加し来年度実施に向けての検討を行いました。

(4) スーパービジョン(SV)の実施体制を整備するため、スーパーバイザーによるSV運営委員会を立ち上げ、スーパービジョン説明会を実施しました。また、三重県社会福祉士会におけるSV体制について討議し、今年度は2者契約にてSVを実施しました。

(期間：2018年8月1日～2019年7月31日)

(5) ブロック活動に対して助成金(基本助成及び研修助成)による活動支援を行いました。

(6) ブロック活動について意見交換会を実施し、ブロック活動の支部化を行うとともに課題について整理しました。

(7) 東海4県社士会ブロック代表者会議、全国生涯研修センター運営委員会へ参加し、他県との情報交換、調整等を行いました。

(8) 認証研修の研修企画リーダー養成しました。

事業名	日 時	会 場	参加者数
基礎研修運営委員会	毎月第1月曜日	松阪市民活動センター	運営委員 15名
基礎研修Ⅰ	①2018年9月9日(日) ②2019年1月13日(日)	三重県社会福祉会館	21名終了
基礎研修Ⅱ	① 2018年5月20日(日) ② 2018年6月17日(日) ③ 2018年7月15日(日) ④ 2018年8月19日(日) ⑤ 2018年9月16日(日) ⑥ 2018年10月21日(日) ⑦ 2018年11月18日(日) ⑧ 2018年12月16日(日) ⑨ 2019年1月20日(日) ⑩ 2019年2月17日(日) ⑪ 2019年3月17日(日)	三重県社会福祉会館	19名
基礎研修Ⅲ	① 2018年5月27日(日) ② 2018年6月24日(日) ③ 2018年7月22日(日) ④ 2018年8月26日(日) ⑤ 2018年9月23日(日) ⑥ 2018年10月28日(日) ⑦ 2018年11月25日(日) ⑧ 2018年12月23日(日) ⑨ 2019年1月27日(日) ⑩ 2019年2月24日(日)	三重県社会福祉会館	17名
基礎研修講師養成研修	2018年11月11日(日)	JFC日本研修センター 伊丹	10名

SV 説明会	①2018年6月16日(日)	三重県社会福祉会館	22名
	②2019年3月23日(日)		25名
SV 運営委員会	①2018年4月15日(日) ②2018年6月16日(土) ③2018年6月30日(土) ④2019年10月8日(月) ⑤2019年1月14日(月) ⑥2019年3月23日(月)	三重県社会福祉会館	運営委員 10名
SV (2者契約)	2019年8月1日 ～ 2019年7月31日	各々の場所 (契約による)	合計 22名
ブロック代表者会	①2018年7月1日(日) ②2018年10月14日(日) ③2019年3月17日(日)	三重県社会福祉士会	
全国生涯研修センター 運営委員会	①2018年9月22日(土) ～ 2018年9月23日(日)	東京理美容会館	生涯研修セ ンター運営 委員2名
三重県生涯研修センター 運営委員会	①2018年4月15日(日) ②2018年12月2日(日)	三重県社会福祉会館	運営委員 8名
東海4県 ブロック代表者会議	①2018年7月16日(月) ②2018年12月23日(日)	愛知県社会福祉士会	基礎研修運 営委員2名
認証研修検討会 (リーガルソーシャルワーク)	①6月23日(土) ②7月29日(日)	三重県社旗福祉会館	司法と福祉の 委員・生涯研 修センター 運営委員
研修企画リーダー研修	①2018年11月17日(土) ～ 2018年11月18日(日)	リーガルソーシャルワーク 研修(広島)	司法と福祉 の委員会 1名
	②2018年11月24日(土) ～ 2018年11月25日(日)	スーパービジョンⅡ研修	スーパービジ ョン 運営委員長

2 <権利擁護センター ぱあとなあみえ>

- | | | |
|------------------|-------------|-------------|
| (1) 家裁からの依頼件数は増加 | 2017年度→ 89件 | 2018年度→ 93件 |
| (2) 名簿登録者は微減 | 2017年度→133名 | 2018年度→124名 |
| 受任者数は微減 | 2017年度→101名 | 2018年度→100名 |
| (3) 受任件数は増加 | 2017年度→309件 | 2018年度→338件 |

- (4) 権利擁護及び成年後見制度に関する委員や講師への派遣依頼は微増
- (5) 平成30年度地域医療介護総合確保基金に係る事業を実施（延べ8日）
- (6) 名簿登録更新の条件として各研修会等への1回以上の参加を促進
- (7) 成年後見制度利用促進のため、各市町を訪問し意見交換会を実施
- (8) 三士会の会議に参加し、連携の強化
- (9) 家庭裁判所主催で成年後見制度利用促進にかかる市町担当者との意見交換会にオブザーバーとして参加し、情報交換（6支部）

事業名	日 時	会 場	参加者数等
ばあとなあみえ運営委員会	第2土曜日(毎月開催)	社会福祉会館	運営委員 20名
成年後見継続研修	6月 9日 10:00~12:00	社会福祉会館	30名
	2月 9日 14:00~16:00	//	39名
成年後見人材育成研修 主催：愛知県社会福祉士会	9月 9日 9:30~17:10	名古屋市総合社会福祉会館	三重県の受講者
	10月 6日 9:30~16:50	//	4名
	11月 3日 9:30~16:40	//	
	12月 1日 9:30~15:40	//	
名簿登録研修	1月26日 9:30~16:40	社会福祉会館	16名
成年後見事例検討会	7月14日 10:00~12:00	いせトピア	24名
	8月11日 10:00~12:00	名張市防災センター	18名
	10月13日 10:00~12:00	桑名市民会館	26名
	11月10日 10:00~12:00	松阪公民館	31名
	12月15日 10:00~12:00	尾鷲市福祉保健センター	20名
	3月16日 10:00~12:00	三重県社会福祉士会館	28名
活動報告チェック委員会	9月 8日 10:00~15:00	社会福祉会館	運営委員
	3月 9日 13:30~15:30	//	//
後見申立支援研修 (2018年度基金事業)	11月27日 10:00~16:00	松阪市市民活動センター	41名
	12月 6日 10:00~16:00	四日市市文化会館	29名
親族後見人支援研修 (2018年度基金事業)	11月21日 10:00~12:00	四日市総合会館	51名
	1月31日 10:00~12:00	城山れんげの里	71名
	2月20日 10:00~12:00	四日市総合会館	53名
専門職後見人支援研修	6月9日 10:00~12:00	社会福祉会館	30名
	2月9日 14:00~16:00	//	39名
	3月16日 14:00~16:00	//	26名
成年後見制度利用支援事業 にかかる市町訪問	9月~2月にかけて	三重県下29市町	運営委員

3 <地域包括支援センター委員会>

- (1) 三重県医療保険部長寿介護課からの受託事業として、権利擁護支援事業研修会を企画運営することで、県内福祉関係者に権利擁護に関する啓発を行い、多数の研修参加がありました。
- (2) 市町・地域包括支援センターとの交流会では、ファシリテーターの弁護士との交流を通じて、福祉と法の連携の重要性を感じていただけたと思います。
- (3) 高齢者・障がい者虐待防止チームからの依頼で、虐待防止にかかる実践的な勉強会を開催しました。
- (4) 権利擁護普及啓発のための講師養成研修に参加し、専門性を深めました。
- (5) 月1回の定例会を開き、委員同士で情報を共有し、地域包括支援センターに関する課題を検討しました。

事業名	日 時	会 場	参加者数等
権利擁護支援事業研修 (市町管理者・担当職員)	7月13日(金) 13:30~16:30	三重県吉田山会館	40名程度
権利擁護支援事業研修 専門研修 (施設従事者による虐待対応)	9月6日(木) 10:00~16:50 9月13日(木) 9:15~16:50 9月20日(木) 9:30~16:50	三重県吉田山会館	30名程度
権利擁護支援事業研修 (交流会)	11月19日(月) 14:00~16:00	三重県庁松坂庁舎	30名程度
権利擁護支援事業研修 (権利擁護普及啓発研修)	2月28日(木)	三重県庁講堂	260名程度
虐待防止にかかる 実践的な勉強会	12月1日(土) 13:30~17:00	三重県社会福祉会館	委員メンバー
高齢者虐待対応標準研修 (講師予定者研修)へ参加	7月21日(土) ~ 7月22日(日)	全理連ビル	1名

4 <高齢者・障がい者虐待防止委員会>

- (1) 高齢者・障がい者虐待防止チーム(以下「チーム」という)に20名の会員を推薦
- (2) 第三委員として依頼のあった県内の高齢者及び障害者施設に対し必要な助言等を実施

(以下、チームの活動)

チームと市町による契約により、会員が5市町に対して助言等を行いました。

事業名	日 時	会 場	参加者数
委員会	2018年 7月16日(土) 14:00~16:00	三重県社会福祉会館	8名
	10月6日(土) 10:00~11:30		9名
	2019年 2月23日(土) 10:00~12:00		9名
	チーム会議		2018年 6月9日(土) 10:00~12:00
	7月16日(土) 10:00~11:30	三重弁護士会館	9名
	10月20日(土) 10:00~12:00		9名
	12月22日(土) 10:00~12:00		8名

5 <子ども家庭委員会>

- (1) 会員相互の連携を深め、ネットワークを構築すると共に、従来の委員会会員の活動への参加を促進・充実させていく為、委員会や学習会を定期的で開催しました。
- (2) 子どもを取り巻く全ての環境に働きかけていく活動を目指し、問題提起だけでなく、地域の関連団体や行政、教育関連等の外部組織との連携を深め、私達が地域で出来る事を考え実行していくという事をテーマに、一般の方も対象とした啓発活動としてシンポジウムを10月に実施しました。
(11月の児童虐待防止推進月間は祭りなどの地域の行事が多いので、10月実施)
- (3) スクールソーシャルワーカーの県下での平等な配置を進める取り組みとして、四日市市教育委員会の協力を得、『初めてのスクールソーシャルワーク』と題した研修を2日間にわたり実施しました。受講対象者を社会福祉士・精神保健福祉士・教員免許状所有者と限定し、会員外からは受講料(資料代等)を徴収する形で実施しました。
- (4) 2019年度事業に向けての事前学習会として『座談会：ヤングケアラー』を計画。幅広い職種の方の参加を求め、会員・非会員を問わず実施しました。

事業名	日 時	会 場	参加者数等
委員会 (研修会、学習会兼ねる)	第2土曜日 (6・7・8・9・12・1・2・ 3月)	アスト津3階 みえ県民交流センター	4~6名/回

子ども虐待防止 推進月間事業	2018年10月27日(土)	鈴鹿医療科学大学	21名
スクールソーシャルワーク 研修事業	2019年 2月23日(土)24日(日)	四日市市橋北交流会館	2日間 60名
ヤングケアラー 事前学習会事業	2019年3月23日(土)	アスト津3階 ミーティングルーム	13名

6 <障がい者福祉委員会>

2018年度は、他委員会・部会との連携により活動を続ける予定でした。

会議等	日時	会場
委員会・研修会	年数回頻度開催	三重県社会福祉会館(予定)

しかし、障がい者福祉委員会の委員が、他の委員会委員を兼ねている事情などから、委員会並びに事業を開催することができませんでした。

7 <医療福祉連携委員会>

- (1) ソーシャルワーカーデーの取り組みを継続することで、三重県精神保健福祉士協会、三重県医療ソーシャルワーカー協会との連携が深まり、ソーシャルワーカーだけでなく、日常業務や組織としての有機的な連携が取れるようになりました。
- (2) 『ソーシャルワーカーデー2018inみえ』では、「スポーツはバリアフリーか」というテーマで障害者スポーツについて学び体験する機会を作りましたが、三団体の中で、三重県社会福祉士会の会員の参加が一番少なく、非常に残念な結果となりました。来年度も障害者スポーツをテーマに開催する予定ですから、参加者を増やす工夫が必要です。
- (3) 自殺予防に関する研修会を予定していましたが、2018年度内に実施することができませんでした。来年度以降、認定社会福祉士認証研修としての開催が検討されているので、それに向け医療福祉連携委員会として準備を進めていきます。

事業名	日 時	会 場	参加者数
ソーシャルワーカーデー 2018 in みえ 「スポーツは バリアフリーか」	2018年 7月16日(月) 13:30~17:00	アスト津3階 交流スペース	約50名
ソーシャルワーカーデー 2018 in みえ 実行委員会および 医療福祉連携委員会	2018年 4月11日(水) 5月 1日(火) 6月 5日(火) 7月 5日(木) 12月16日(日) 2019年 2月19日(火) 3月28日(木)	三重県社会福祉士 会 事務局	延べ25名

8 <独立型社会福祉士支援委員会>

- (1) 独立型社会福祉士支援委員会として組織体制を確立するための活動として、委員会並びに交流会を開催しました。
- (2) 独立型社会福祉士実践報告会を開催し、独立型社会福祉士各々の活動を支援するため、意見交換や情報交換を行い、会員相互のネットワークを深めました。
- (3) 他県の独立型社会福祉士との情報交換や交流活動を行いました。

第15回独立型社会福祉士全国実践研究集会(広島市)への参加

事業名	日 時	会 場	参加者数等
(運営委員会)			
第1回 委員会	2018年 7月14日(土)	三重県社会福社会館研修室	5名
第2回 委員会	2018年 11月10日(土)	松阪公民館	3名
第3回 委員会	2019年 1月12日(土)	三重県社会福社会館研修室	5名
(行事、研修会等)			
第10回独立型社会福祉士実践報告会 &交流会	2018年 7月14日(土)	三重県社会福社会館研修室	18名

第15回独立型社会福祉士全国実践研究集会	2018年12月8日(土) ～12月9日(日)	広島県健康福祉センター (広島県広島市)	1名 (三重県会員)
第11回独立型社会福祉士実践報告会 &交流会	2019年 3月9日(土)	三重県社会福祉会館研修室	6名

9 <高齢者福祉委員会>

- (1) 県より「権利擁護推進員養成研修事業」を受託し、企画から運営まで行いました。例年多数の参加申込があり、2017年度より参加受付数を14名増やして対応しました。開催案内を発送する対象事業所数が年々多くなっており、発送事務負担が大きくなってきているため県担当と事務作業内容について調整が必要かと思われます。
- (2) 昨年度から引き続き「SWカフェ」を半期ごとに開催。上期は名張、下期は松阪にて開催し、いずれも参加者数は少なかったですが、これまでと同様に活発な意見交換・交流が図られました。当企画は2016年度より継続して「自己研鑽」をテーマとしており、これまでに「津、鈴鹿、伊勢、名張、松阪」と県内各地で開催してきました。2018年度の活動を一区切りとして、企画運営方法を見直す予定です。
- (3) 委員会の打ち合わせは、平日夜にアスト津交流スペースでの開催に加え、「権利擁護推進員養成研修」や「SWカフェ」開催に合わせて行いました。高齢者福祉部会に所属する会員数が多いなかで、委員会メンバーは少人数であり、今後の委員会増強をどうしていくかが課題です。

事業名	日 時	会 場	参加者数等
介護施設等における 権利擁護推進員養成研 修	2018年 10月12日(金) 11月 9日(金) 2019年 1月18日(金)	三重県社会福祉会館 講堂	74名 (修了証発行) (59名)
SWカフェ in 名張	2018年 8月18日(土)	名張市 市民情報交流センタ ー	8名
SWカフェ in 松阪	2019年 2月23日(土)	松阪市 産業振興センター	8名
委員会打合せ	2018年 4月18日(水)	アスト津 交流スペース他	3～5名

	8月 7日(火) 2019年 2月20日(水) ※他に権利擁護推進員 養成研修に合わせて 開催		
--	--	--	--

10 <災害福祉委員会>

- (1) 東海4県での災害時の相互支援体制のための連携強化を継続し、災害への備えとして県内のインフラ整備について観て学ぶ機会をもつことができました。
- (2) 委員会の会員が増え、定例化しつつある会合で、情報交換、課題の把握を行い、今後の活動についての協議を行うことができました。
- (3) 県受援体制整備に向けた活動実験に参加し、調整本部としての役割を担うことができた。県内の被災時に本会会員が担っていくための組織化について課題が残りました。

事業名	日 時	内 容	会 場	参加者数
東海4県社会福祉士会 会長・災害対策者連絡会	2018年 8月18日(土)	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時に関する覚書確認と今後の連携について ・災害対応研修 	紀北町 ふれあい広場 マンドロ	6名
第1回災害福祉委員会	2018年 10月 8日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・支援参加者からの報告 今後の県内での取組みについて協議 	三重県 社会福祉会館	11名
第2回災害福祉委員会	2018年 12月 2日(日)	<ul style="list-style-type: none"> ・支援参加者からの報告 ・災害時における福祉支援ネットワーク協議会の報告、県広域受援体制整備に向けた活動実験について 他 	三重県 社会福祉会館	11名
第3回災害福祉委員会	2019年 2月11日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・三重県災害時NPO活動事業の応募結果と今後について 等 	アスト津	7名

11 <司法と福祉の委員会>

- (1) 委員の中には弁護士、法務教官、カウンセラー等、様々な専門職がいます。また、福祉の従事者も独立型社会福祉士や地域生活定着支援センター、社協、福祉施設の職員等、様々なため、それぞれの所属に関する学習会を開催した。これまでのところ、刑事手続き、

成人矯正施設での処遇、少年矯正、救護施設の役割について学習会を開催しました。

- (2) 三重県でのリーガルソーシャルワーク移管研修開催について検討。副委員長が11月に広島で開催されたリーガルソーシャルワーク研修に参加し、翌月にその報告会を開催。三重県で開催する場合は司法の知識よりもソーシャルワークに関する学びを重視したいと思います。

- (3) 会員向け研修として三重刑務所見学会を開催しました。

事業名	日 時	会 場	参加者数等
第1回委員会	4月22日(日) 13:30~15:30	三重県社会福祉会館 3階研修室	10名
第2回委員会	6月23日(土) 13:30~15:30	三重県社会福祉会館 3階研修室	11名
第3回委員会	7月29日(日) 13:30~15:30	三重県社会福祉会館 3階研修室	8名
第4回委員会	10月6日(土) 13:30~15:30	三重県社会福祉会館 3階研修室	8名
第5回委員会	12月3日(月) 19:00~21:00	三重県社会福祉会館 3階研修室	9名
第6回委員会	2月23日(土) 13:30~15:30	三重県社会福祉会館 3階研修室	11名
三重刑務所見学会	2月27日(木) 13:30~15:30	三重刑務所	27名